

と社  
村神  
彦彦  
弥弥

# 禁止通行全面山彦弥

## 雪消えのあとと登山道復旧作業

### 登山口に三段構えで禁止テープ

### 早急にバリケードを設置

弥彦山(六三四)で死亡事故が発生したことを受けて、弥彦村と弥彦神社は十四日、弥彦山登山道を全面通行禁止とした。今後は雪が消えてから現状を確認し、登山道の復旧作業に入る予定で、安全が確保されるまでは登山をしないように呼びかけている。



三段構えで封鎖した登山道入り口

弥彦山登山道は三合目があったため、昨年十二月設置した。と六合目の付近で倒木未、登山道を通り止めに、ところが、雪のある冬や、登山道の崩壊が見ついで登山道わきに看板を、場も弥彦山の登山者は多



木の棒で封鎖された登山道入り口の橋

### 登山道崩壊から暮れから通行止めの看板設置していたが

く、十三日夕方、一合目付近で、下山中の登山者が倒木によって死亡する事故が発生した。登山道が通る土地は弥彦神社の所有だが、登山道自体はもともと赤道で、現在は弥彦村に払い下げられている。今回の事故を受けて弥彦村と弥彦神社が協議し、事故防止のため全面通行禁止にすることに十二月に設置した看板

には「登山は自己責任で、三段構えとした。!!」の文言を加えていたが、今回は登山道を封鎖した現場は茶屋から少し上り、弥彦山登山道通行を一切禁止します」と書いたカードを下げた。登山道を封鎖したのは表参道と呼ばれる弥彦神社側の登山道入り口と、山頂レストラン前に出る九合目。十四日、西浦署による実況見分が終わったあと、弥彦神社が設置した。登山道入り口は鳥居をくぐった先の橋と、二つ目の鳥居の前の二か所を木の棒やロープで封鎖し、西浦署が実況見分の際に張った立ち入り禁止のテープをそのまま残した状態になる。



倒木が茶屋前の登山道をふさいだ事故現場(現在は通行禁止)

### ほかのコースもすべて禁止

### 倒木や崩壊など危険多い

現在では急激に封鎖しているが、今後はバリケードを設置して完全に封鎖する。今回の事故現場を含めて倒木や、崩壊箇所については雪が消えてから現状を確認し、復旧

作業に入る。復旧作業が完了し、完全に安全が確認されるまで通行禁止を継続する。今回は最も登山者の多い表参道を封鎖したが、そのほかのコースもすべて通行禁止とする。弥彦村観光商工課の高橋信之課長は「表参道以外のコースも倒木などの危険箇所が多いので今の段階で

### スタッフ募集

- 正社員
- 夜間パート

トクショー(午後六時半から新潟市・新潟テルサ)

▲県夜間小児救急医療センター(午後七時～午前八時、☎〇二五二二八八)

▲県医師会救急診療所(新潟市・朱鷺メッセ)

▲国際会議場(新潟市)

▲二〇一八プロ野球キャンプ直前横浜DeNA(午後七時～十時受け付け、興野一☎三三三〇九〇九)

▲一、二、三等の賞品